

2020年11月17日

2021年3月期 第2四半期決算説明会 質疑応答（要旨）

（Q1）2021年3月期の通期決算見通しについて。上期に比べて、下期の営業利益が悪化する要因は。

（A1）上期では、前期までたな卸資産評価で切り下げていた簿価について、上期は評価が改善してほぼ全て戻し入れることになった。下期は、期末で大きいたな卸評価の切り下げは見込んでいない。それ以外では、鉱石価格が緩やかに上昇する見込みを立てており、加えて数量減少による固定費負担などの影響がある。

（Q2）新型コロナウイルス感染症の影響が無くなれば、販売数量は3万トン台に回復するの

（A2）国内向け需要が鍵となるが、足許でもある程度の回復が見込まれる。輸出向けも、海外顧客の稼働は回復ペースの速度も感じられることから、当社フェロニッケル需要も一定の回復が期待できる。海外ステンレス生産者の大量生産による市場への影響や、インドネシア等のNPI生産拡大により、顧客要求も厳しくなっているが、既存顧客との良好な関係と安定品質を生かし、顧客よりの需要に応え、また、新規顧客の開拓も含め、3万トン台の回復を目指したい。

（Q3）今後販売数量を確保していく上で、重点地域や戦略などはありますか。販売数量を伸ばす余地がある国はどこか。

（A3）国内向け販売を最優先とし、ソリューション営業を強化し安定販売、需要の深掘りを進めていく。輸出向けでは、中国とインドにおいて毎年ステンレス生産の増加傾向が続いており、ポテンシャルも大きくフェロニッケル需要の拡大が期待できるため、重点的に既存顧客の深掘り、新規顧客獲得に注力したい。韓国や台湾の顧客とは長い取引関係で築き上げた信頼関係を基に、安定的な販売の維持に取り組みたい。その他、需要家の成長性・信用力・競争力などを評価付けした上、価格条件と海上運賃も考慮し優良客先・適正販売量を選択し、収益重視で展開していく。

（Q4）投資について、新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえたうえで、現時点では中長期戦略をどう考えているか。

（A4）海外投資は、鉱山投資及びプロジェクト投資を検討中で、先方と交渉継続中であるが、コロナ禍により、鉱山開発やプロジェクト自体のタイム・スケジュール見直しが必要な状況になっており、現状では見通しが難しい。中期経営計画2年目で計画していた海外関連投資の約33億円は、来年度以降に持ち越す見込みである。なお、設備投資（6号電気炉トランス交換工事）は、概ね計画通りに進捗している。

(Q5) 当社とインドネシア地域との今後の関わりについて改めて教えてほしい。

(A5) 当社とインドネシアとは、インドネシアでのフェロニッケルの製造プラントの建設協力をしたこともあり、数十年にわたる長いお付き合いをしている。ただし、現在はニッケル鉱石の輸出が禁止されている状態であり、鉱石調達は出来ていないが、今後もお付き合いを継続しながら、機会があれば鉱石調達をしたいと考えている。

(Q6) ニッケル価格が前期比で上昇しているにも関わらず、持分益が減益となる理由は。

(A6) ニッケル価格は、インドネシアのニッケル鉱石の禁輸の影響もあり、前期比よりも緩やかに上昇する見込み。持分益については、今年度に限っては新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一時鉱石の出荷を見合わせていたこともあり、数量減等の影響もあったため保守的に見込んでいる。

(Q7) 最近、中国のメーカーがインドネシアにおいてフェロニッケル製錬所の新設を計画しているのだが、当社はどのように見ているか。

(A7) 確かに、中国の大手生産者が多数の製錬所をインドネシアに建設している。ここで製造された製品が、当社の主要販売先である東アジア地域に大量流入している。中でも、台湾では大量流入の影響が最も大きく、ここ数年来は粗鋼生産の減産が継続し、当社フェロニッケルの需要も減退傾向が顕著になっている状況も見られているため、今後も状況を注視していきたいと考えている。

(Q8) 湿式製錬技術を活用したフェロニッケル以外の製品の製造を検討しているとのことだが、もう少し具体的に説明してほしい。

(A8) 湿式製錬技術については、当社では以前からテストプラントを建設して試験を実施する等の研究開発を進めてきた。現在、テストプラントは休止中だが、状況を見ながら新たな活用に向けて検討を重ねている最中である。現時点では、具体的にどのような製品を製造する、というところまでは至っていないが、以前にも増して研究開発を進めていく。

(Q9) ステンレス以外でのニッケル需要について、ポジティブな話題はあるのか。

(A9) 最近では、バッテリー向けのニッケル需要が話題となっているが、当社のフェロニッケルとは直接関係していない。現時点では、ステンレス向けを中心に製造販売を進めている。

以 上